

(様式第1号)

会議録 会議要旨

会議の名称	令和3年第1回芦屋市景観アドバイザー会議
日時	令和3年6月17日(木) 午前9時30分～午前11時
場所	東館3階中会議室
出席者	委員 武田 重昭, 小池 志保子 欠席委員 小浦 久子, 花田 佳明, 岡 絵理子 届出者 共同住宅(呉川町26番1外) 設計者 **氏 **氏
事務局	都市計画課 まちづくり担当課長 長良 晶子, 係長 岡本 周三, 課員 桑原 絵理, 寺嶋 真唯
会議の公開	<input type="checkbox"/> 公開 ----- <input checked="" type="checkbox"/> 非公開 <input type="checkbox"/> 一部公開 会議の冒頭に諮り, 出席者2人中2人の賛成多数により決定した。 [芦屋市情報公開条例第19条の規定により非公開・一部公開は出席者の3分の2以上の賛成が必要] <非公開・一部公開とした場合の理由> 審議の内容に個人情報等が含まれているため, 非公開とする。
傍聴者数	人(公開又は一部公開の場合に記入すること。)

1 会議次第

(1) 開会

(2) 議事

ア 景観地区内における大規模建築物等の景観協議について
共同住宅(呉川町26番1外)

イ その他

(3) 閉会

2 提出資料

(1) 大規模建築物等景観協議届出書 図面一式

3 審議内容

(1) 共同住宅(呉川町26番1外)

令和3年6月7日付けで届出のあった建築計画について景観協議を行い, 主に下記の内容について景観アドバイザーから意見があった。

- ・ 建築物の南東角及び東面については, 視認性が高く, 開放性の高い宮川沿いの景観を形成する重要な要素となることから, 壁面の分節化や適切な植栽の配置等, 見えがかり上のボリューム感の軽減を図るとともに, 上質な街角を形成するような質の高いデザインを計画すること。
- ・ 植栽計画については, 接道面を緑で彩る意識を大切にし, 宮川沿い街路樹と一体となり, 緑豊かな通り外観を演出できるよう樹木の配置や種類を計画すること。
- ・ 建築物に附属する駐車場, 駐輪場, ゴミ置き場, 設備等は通りから見えないような配置・規模とすることを基本とし, 植栽等による修景に努めること。また, 塀等の困障についても, 建築物の意匠及び周辺の景観との調和を大切にするとともに, 分節化や適切な植栽の配置等により隣接地への圧迫感の軽減等に配慮した計画とすること。